

衆議院議長 殿  
参議院議長 殿

## 現下の雇用失業情勢をふまえた 労働行政体制の整備をめざす請願署名

年 月 日

紹介議員

請願人 住所

氏名

印

### 請願趣旨

政府は「働き方改革」を最重要政策と位置づけており、すでに「働き方改革関連法」が順次施行されています。同法に盛り込まれた労働時間の新たな上限規制などの徹底には、労働基準行政の役割発揮がきわめて重要です。

また、労働条件の確保では、非正規労働者の待遇改善を図る均等・均衡待遇原則の周知と具体化や、「使い捨て企業」「ブラック企業」等への対策も急務です。さらに、労働災害の原因究明と災害防止対策の確立も欠かせません。

一方、雇用の確保に関して、労働統計指標の多くは良好な水準であるものの、わずかながら悪化傾向も表れています。求人状況を見ても、職種間のミスマッチが大きいことに加え、求人は不安定雇用、低賃金が多数を占め、依然として求職者が適職を得ることは容易ではありません。また、政府は「就職氷河期世代」への支援を打ち出していますが、これを実現するには、良質な雇用の確保と求職者一人ひとりと向き合った丁寧な職業相談が欠かせず、職業安定行政の役割が重要となっています。

さらに、セクハラ・マタハラ等に加え、パワハラへの対応が措置義務化される中、女性の活躍推進をはじめ「働き方改革」の周知・啓発などを担う雇用環境・均等行政の体制整備も不可欠です。

今、必要なことは、上述した諸課題を推進するため、労働行政体制の整備を図ることです。

以上の趣旨に立って、私たちは次の請願を行うものです。

全労働省労働組合

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2  
中央合同庁舎5号館18階。  
☎ 03-3502-6787

## 請願事項

労働統計指標（有効求人倍率等）の多くは良好な水準であるものの、わずかながら悪化傾向も表れています。求人状況を見ても、職種間のミスマッチが大きいことに加え、求人は不安定雇用、低賃金が多数を占め、依然として求職者が適職を得ることは容易でなく、就職氷河期世代への支援も含め、公共職業安定所による実効ある支援が重要です。また、働く人々の雇用環境も深刻で、長時間・過重労働の解消や非正規労働者の待遇改善を図る均等・均衡待遇原則の周知とその具体化などが求められており、「使い捨て企業」「ブラック企業」等への対策も急務です。さらに、労働災害の原因究明と災害防止対策の確立なども重要です。そのため、労働基準監督署の体制整備は欠かせません。さらに、セクハラやパワハラといった人権侵害を防止し、女性活躍を推進するとともに、「働き方改革」の実現に向けた労働局（雇用環境・均等部（室）等）の積極的な役割発揮が求められています。

したがって、上述した諸課題を推進するため、労働行政体制の整備を図ることが必要です。

1. 東日本大震災など多発する自然災害からの復興対応や政府の重要な政策である「働き方改革」を実現し、労働者・国民の権利を保障するため、雇用・労働施策を充実させること。
2. 大幅に増加する行政需要に対応し、労働者・国民の権利保障を図るために、労働行政第一線の体制整備を行うこと。

以上

氏名	住所